

190

五三五

三志艦艇行共得速力一二節

五極力應急処置實施中

五中波外使用不能

二部部機被彈使用不能

一我二艦被彈二二号在浸水機械被

五三〇

三一二二二軸運轉可能

五二五

涼月↓冬月(信号)

五二〇

初霜↓涼月(信号)不明

銀河一機第五群突入

五二五 銀河一機第五群第四群突入

五〇

四五〇

四五〇

四五〇

四五〇

極力生着有救助人員救助

再舉奇功

冬月大和乘員救助(即參謀長等)

雪風同右(准官等名)

E 170g ↓ 大臣 總長 (YB 何 涼月 艦)

YB 一二三。ヨリ 四三。迄北緯三。度四分

東經一七八度五分於敵戰線延

約三。機上戰大和矢別洪風

沈沒朝霜行方不明霞航行不能

機風(機械室浸水)涼月(艦橋)

前部大破)一先之北方(避退)

PBM二機飛來墜落格來員搜索

191

三六三

三六三 霞左舷横付人員救助
（准士官以上十五名下士官二百七十名）

三六二

三六二 霞左舷横付人員救助
（准士官以上十五名下士官二百七十名）

（了解）
三六〇

（了解） 三六〇 霞左舷横付人員救助
（准士官以上十五名下士官二百七十名）

三六九

三六九 霞左舷横付人員救助
（准士官以上十五名下士官二百七十名）

（受了）
三五八

（受了） 三五八 霞左舷横付人員救助
（准士官以上十五名下士官二百七十名）

三六五

三六五 霞左舷横付人員救助
（准士官以上十五名下士官二百七十名）

三六五

三六五 霞左舷横付人員救助
（准士官以上十五名下士官二百七十名）

二七〇

二七〇 霞左舷横付人員救助
（准士官以上十五名下士官二百七十名）

二七〇

二七〇 霞左舷横付人員救助
（准士官以上十五名下士官二百七十名）

二七〇

二七〇 霞左舷横付人員救助
（准士官以上十五名下士官二百七十名）

二七〇

二七〇 霞左舷横付人員救助
（准士官以上十五名下士官二百七十名）

二七〇

二七〇 霞左舷横付人員救助
（准士官以上十五名下士官二百七十名）

二七〇

二七〇 霞左舷横付人員救助
（准士官以上十五名下士官二百七十名）

191

二七〇

二七〇 霞左舷横付人員救助
（准士官以上十五名下士官二百七十名）

二七〇

二七〇 霞左舷横付人員救助
（准士官以上十五名下士官二百七十名）

二七〇

二七〇 霞左舷横付人員救助
（准士官以上十五名下士官二百七十名）

二七〇

二七〇 霞左舷横付人員救助
（准士官以上十五名下士官二百七十名）

二七〇

二七〇 霞左舷横付人員救助
（准士官以上十五名下士官二百七十名）

二七〇

二七〇 霞左舷横付人員救助
（准士官以上十五名下士官二百七十名）

二七〇

二七〇 霞左舷横付人員救助
（准士官以上十五名下士官二百七十名）

二七〇

二七〇 霞左舷横付人員救助
（准士官以上十五名下士官二百七十名）

二二三五

170g ↓ 2sd (P)

二〇五〇

170g ↓ 2sd (P)

一九五五

170g ↓ 2sd (P)

一九三九

170g ↓ 2sd (P)

二。五 沖繩島特攻
爆破ニ火災一
二。四。沖繩周辺敵艦船
特攻中

二。五 沖繩島特攻
爆破ニ火災一
二。四。沖繩周辺敵艦船
特攻中

二。五 沖繩島特攻
爆破ニ火災一
二。四。沖繩周辺敵艦船
特攻中

二。五 沖繩島特攻
爆破ニ火災一
二。四。沖繩周辺敵艦船
特攻中

二。五 沖繩島特攻
爆破ニ火災一
二。四。沖繩周辺敵艦船
特攻中

二。五 沖繩島特攻
爆破ニ火災一
二。四。沖繩周辺敵艦船
特攻中

二。五 沖繩島特攻
爆破ニ火災一
二。四。沖繩周辺敵艦船
特攻中

二。五 沖繩島特攻
爆破ニ火災一
二。四。沖繩周辺敵艦船
特攻中

一九五五

170g ↓ 2sd (P)

一九二五

170g ↓ 2sd (P)

一九二二

170g ↓ 2sd (P)

一九一〇

170g ↓ 2sd (P)

我被曳航の準備完成雪風ヲ曳航セシムル度

機宜佐世保ニ坂投セヨ

矢矧一ノ機ヲ索敵任務ヲ解ク

宛矢矧機ヲ長大トシテ長

通報且師上機(PT)

指宿基地大島基地

雪風機風ニ横付乗員ヲ收容セシ

機風ニ乗員收容ノ上処分スルヲ

被害増大ニ極力避クルヲ要ス

機風ニ乗員收容ノ上処分スルヲ

機風ニ乗員收容ノ上処分スルヲ

機風ニ乗員收容ノ上処分スルヲ

機風ニ乗員收容ノ上処分スルヲ

機風ニ乗員收容ノ上処分スルヲ

機風ニ乗員收容ノ上処分スルヲ

機風ニ乗員收容ノ上処分スルヲ

機風ニ乗員收容ノ上処分スルヲ

194

194

八日
〇二三

〇〇五

三三五
(〇三)

三五〇

三四〇

涼月身當、先了シテ、上志
磯風、雪風、三砲臺處分沈没
(三度五分北)
初霜十七駆(雪風)ヲ率、佐世保
向、速力ニ〇節
三三五 左鎮長官 1KPB 4/14g
將旗、初霜、多揚、YB、初霜、4/14g 17/14g
(雪風)ヲ率、八日佐世保着、豫定
見當ラズ、今、反、軌、南、下、ス
訖島(推定)附近、這、搜索、セルモ
B 4/14g 上 2SA 通報、涼月(〇)
B 4/14g 上 2SA 通報、涼月(〇)
敵、潜、電、波、ヲ、感、受、ス

那霸沖
轟沈、一、大、破、一、火、柱、一
七日、航空、攻撃、戦果
(八日、電、誌、傍、受、依、推、定)
第一群(AX) 全滅、真大
第二群(AX) 損害大
第三群(AX BX) 一部、損害、如
第四群(AX BX) 一部、損害、如
第五群(AX BX) 一部、損害、如

〇三五

〇五五

〇六〇

〇七五
(九三)

推定位置 (三三度一分北、敵潜二隻
三九度二分北)
探知確實
B 4/14g 上 2SA
三二度三分北、附近、於、敵潜二隻
三九度四分北
以上、探知ス
日 出
佐世保基地、上 9P
通報、指、宿、出、不、基、地
佐鎮長官、上 9P
宛、矢、別、機、長
大和、機、長
首、八、八、頃、坊、山、二、五、五、度、一、五、五、度
被、害、北、上、リ、涼、月、其、後、消、息
不明、外、朝、新、右、面、附近、交、戦、後、消、息
一、天、判、飛、行、機、及、大、和、機、長、行、機、等

○八四五
○九三二
○四三
○三〇〇
○二〇〇

備出未次第奔進右地矣、中心在
八。涅園及附近港灣等同艦、
搜索シテ後佐世保、敵投
三。KFB飛行機及最寄基地飛行機
ハ右搜索協力方御手配得度

○八四五 又月佐世保着
○九三二 且鎮指宿空(四)
○四三 且鎮指宿空(四)
○三〇〇 涼月佐多野二六度一四。理。リ
○二〇〇 麻見島又佐世保向航行中
同艦警戒、片配慮得度

初霜雪風佐世保着
且鎮指宿空(四) 天守塔
且鎮指宿空(四) 天守塔
YB(初霜雪風)佐世保着

○三〇〇
○二〇〇
○一〇〇

一部男女群島附近捕来
涼月佐世保着 繫留時浸水
増大第七船渠入渠
涼月佐世保着
海上特攻隊 戦斗概報
首九州南方海面、於此対空戦
斗概報既速報外、
一。戦果
二。被害
三。被害
大和 矢矧 残風 霞 沈没
朝霜 機関故障、朝来分離

續行中... 偵敵艦上機... 戰中... 偵報... 偵信後消息不明
 (沈没算大)
 涼月大破自力航行... 佐世保
 回航... 當時浸水増大前部沈
 下... 身航入渠...
 三收容人員
 二司令官部
 准士官以上四名(參謀長砲術參謀
 副官... 下士官兵三名)
 四大和
 准士官以上副長以下二三名
 下士官兵二四六名
 以矢矧
 准士官以上艦長以下二七名
 下士官兵八... 司令官... 下士官兵...

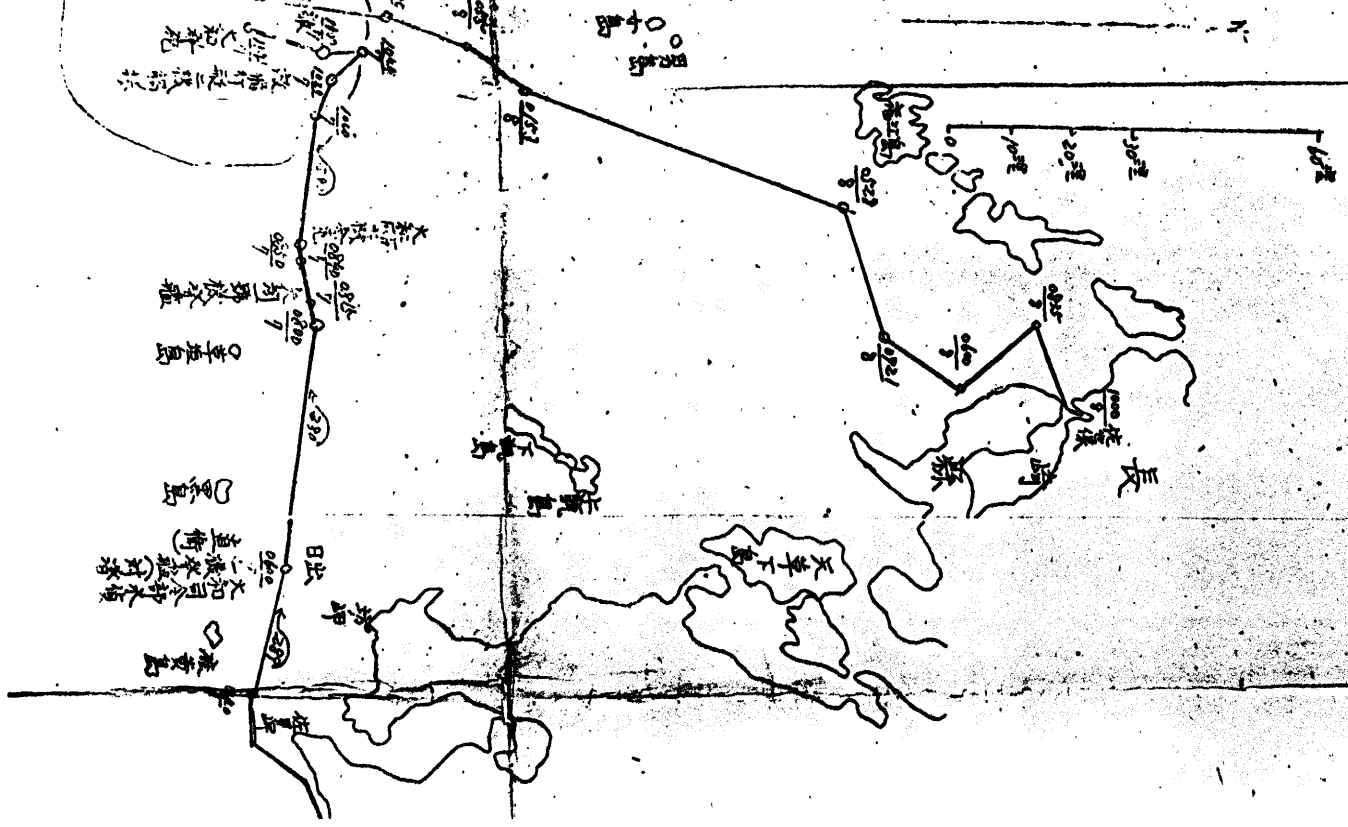
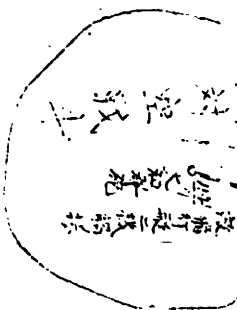
三燃料	項目	大和	矢矧	冬月	涼月	磯風	浜風	雪風	朝霜	霞	初霜	計
出庫量	四〇〇	二五〇	九〇	九〇	五九九	五九九	五九九	五八八	五九九	五〇〇	五〇〇	五〇〇
在庫量	四〇〇	二五〇	六五〇	四〇〇	五九九	五九九	五九九	四一八	五九九	五〇〇	五〇〇	五〇〇
消費量	四〇〇	二五〇	二五〇	五〇〇	五九九	五九九	五九九	一七〇	五九九	五〇〇	五〇〇	八七〇

司令官部職員異狀ナシ

0388

自四月六日一七三七
至四月八日一〇〇〇

海上特攻隊行動圖 (範圍二。跡ノ自足産)



Map 199

198

198

30

陣機

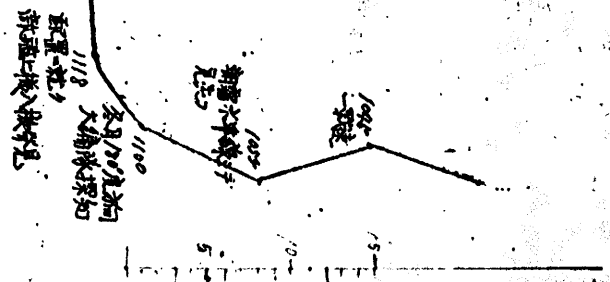
別圖

大津浦海軍航空隊司令部

第四十驅逐隊司令部(會戰圖)

昭和二十年四月七日

3000m



0383

大橋林探知

1142 新豐平鐵站

1141 文知探知

11330 大橋林探知 左側空襲

1212 新舊地是方... 塔地... 入口...

1230 在20度... 塔地... 入口...

1230 在20度... 塔地... 入口...

1230 在20度... 塔地... 入口...

1230 在20度... 塔地... 入口...

1230 在20度... 塔地... 入口...

1230 在20度... 塔地... 入口...

1240 雷球-木... 塔地... 入口...

1240 雷球-木... 塔地... 入口...

1400 天... 塔地... 入口...

1400 天... 塔地... 入口...

1400 天... 塔地... 入口...

1400 天... 塔地... 入口...

0390

1680

499

第四令達報
月日時發
電報

三月七日
P
GF

PP GF P
GF GF GF
大佐 總長
陸軍 總長
海軍 總長

令達報告等

GF電令作第五六四號

一 諸情報ヲ綜合スニ敵近ク南西諸島方
 面ニ上陸ヲ企圖シソアル算大ナリ
 二 敵攻略部隊南西諸島方面ニ未攻セバ
 陸軍部隊緊密協力GFノ全カヲ與テテ
 之ヲ撃滅南西諸島ヲ確保セントス
 三 作戰要領
 (1) 航空作戰
 (2) 九州方面ニ展開九州方面敵機動
 部隊ヲ捕捉撃滅
 (3) 5師ニ台湾ニ展開遊撃部隊敵機動

電 無

終

月日時發社

- (一) 潜水艦作戰
- (二) 大部ハ協力出撃準備ヲ促進令(依)九州南東海面ニ出撃主トシテ敵後動部隊ヲ捕捉撃滅
- (三) 印一割回天搭載可能トシ回天搭載戰艦ヲ進備ヲ促進令(依)南西諸島進備出撃伏勢力ニ敵收略部隊ノ反撃ヲ
- (四) 局地守備部隊ノ作戰
- (五) 航空基地ヲ整備航空兵力ヲ進出備
- (六) 敵未攻セバ海上特攻兵力ヲ以テ敵攻略

- (一) 艦隊各航空隊ハ概不沖繩本島ヲ含ムニ北南西諸島及九州方面ニ展開主トシテ敵輸送船團ヲ捕捉撃滅尙爲シ得ル限リ一部ヲ以テ敵空母撃滅ニ協力ス(軍令)發令時機ヲ三月ニ訂定時トス
- (二) 脚部ハ可動全力(実用機)ノ本上西方ヲ轉進
- (三) 左轉進ハ本職之ヲ特令轉進兵力ハ令カシテ脚部指揮官作戰指揮下ニ入ル
- (四) 脚部指揮官指揮下作戰指揮官(含)航空兵力ハ本上西方集中ヲ準備シテ現任務ヲ續行ス(依)前定兵力ヲ脚部指揮官ノ

三月二十日 P IYB	三月二十日 P IYB	三月二十日 P IYB	月日時終 宛通 類
IYB	IYB	IYB	
機密第一遊撃部隊命令第一號 第一遊撃部隊天二號作戰要領 (省略)	機密第一遊撃部隊命令第九號 第一遊撃部隊戰策 (省略)	機密第一遊撃部隊命令第八號 第一遊撃部隊電波哨戒準則 (別紙第一)	令達報告等
類書	類書	類書	類書

三月二十日 P IYB	
IYB	
機密IYB命令第二號 IYB天二號作戰通信要領(別紙第二)	<p>初隊ヲ水際前ニ於テ擊滅 敵上陸兵陸軍上協力シテ敵ヲ擊滅シ延 行機巷清等海正面要域ヲ確保 二海上部隊作戰 一IYBハ警戒ヲ嚴シ南海西部方面ニ在リ 待機ニ待令ニ依リ出撃ヲ準備ス完成ス 二航空作戰自初ニ場合IYBハ特令ニ依リ 出撃シ敵攻略部隊ヲ重威ス 四本作戦ヲ天二號作戰ト呼稱シ之ガ敵軍 並ニ發動要領捷號作戰準則ヲ本 職之ヲ下令ス</p>

月日時分
宛
別

四日
六時
八分
口
KFG

天
電
令
着
信
組
所

令
達
報
告
等

種
別

天信電令作第三九號
 當部隊沖繩方面、戰勢鑑ミ、且五日
 豫定テ期ニ可動兵カ、大部ヲ與テ晝夜
 ニ亙リ敵攻略部隊ニ對シ連續攻撃ヲ加
 ニ其攻略企圖ヲ破挫セントス
 又、日ノ作戰要領ヲ左記ノ通リ予定詳
 細ハ別令
 陸爆夜戰隊ヲ以テ泊地附近ノ敵部隊
 ヲ空襲
 晝間麾下戰闘機隊ノ大部ヲ擧ゲ、
 波狀的ニ進攻シ敵邀撃ヲ一方ニ牽
 制制出スル上共ニ偵察機ヲ以テ電探機捕

無

月日時分	四月四日 〇九一八
令達 報 告 等	天(第一師)作戰部隊 大參謀部 第十方面軍 第三飛行軍 第八師團
種別	<p>二師八好機・乗ル敵Kb及攻略部隊對スル 攻撃ヲ續行スベシ</p> <p>×日(五日)予定)ヲ期シ航空攻撃ヲ沖繩 泊地ニ指向敵増援攻略船固(支援空母及 戰艦)ヲ含ム)ヲ覆滅スト共ニ併セテ 敵Kbヲ捕獲撃滅セントス</p> <p>三航空部隊ハ依リ作戰スベシ 四Kb(作戰指揮下)及(密ニ協 同)適時機動制空ヲ持續シ、右間隙 ニ乘ル波狀攻襲ヲ敵攻略船固ニ指向 スルハ本攻撃時期間別ニ有カナル一部 兵力以テ敵Kbノ策動ニ備ヘ好機</p>
	電 無

ニ実施好機特攻兵力(師)主力ヲ放
狀的ニ推進主トシテ敵輸送船固突入
以テ夜間80%陸攻一部以テ泊地附
近ニ機雷ヲ敷設

三右作戰中全貌偵察ニ依リ空母群ヲ發
見セバ特攻兵力ニ依リ之ヲ猛攻車激

四同作戰中夜戰攻襲隊ハ當部隊信電
令作第ニ三號ノ攻撃ヲ續行ス

五本作戦ヲ菊水一號作戰ト稱ス

師電令作第六〇一號

一敵ハ既ニ沖繩島北及中飛行場地区
ニ約三ヶ師因テ揚陸後續部隊揚陸

四月五日 P GF	四月五日 P GF	四月五日 P GF	四月五日 P GF	四月五日 P GF
朝霜初霜	大和矢矧	朝霜初霜	大和矢矧	朝霜初霜
三百噸	二横中補給スレ補給量霞滿載矢矧	二横中補給スレ補給量霞滿載矢矧	二横中補給スレ補給量霞滿載矢矧	二横中補給スレ補給量霞滿載矢矧
號	信	號	信	號

四月五日 P GF	四月五日 P GF	四月五日 P GF	四月五日 P GF	四月五日 P GF
天二號隊	天二號隊	天二號隊	天二號隊	天二號隊
六日ニ改ム	六日ニ改ム	六日ニ改ム	六日ニ改ム	六日ニ改ム
電	電	電	電	電

之ヲ捕獲撃滅
 5脚ハ右攻撃ヲ策應シ敵攻略船団ニ側
 方攻撃ヲ敢行但シ戰況ノ好機ヲ捕
 捉セ敵機動部隊ニ攻撃ヲ敢行ス
 以御作戦指揮下ノ航空兵力ハ右攻撃
 ニ策應シ機宜敵攻略船団ニ攻撃
 ヲ敢行ス結果ヲ擴充スルカム
 所電令作第百六十二號中ノ六日ノ豫定ヲ
 六日ニ改ム
 所電令作第百六十二號
 IYB(大和及天劍及天劍)ハ海上特攻トシテ八日無
 黎明并薩島ニ突入ヲ目途トシ急速出雲

令達 報告 等

GF電令作第百六十二號
 IYB指揮官ハ315ノ駆逐艦四隻ヲ掃蕩隊
 ヲ編制九州南方海面迄海上特攻隊ノ
 對潜對空警戒ニ任ゼンコシ

茲ニ依リ至急燃料ヲ移載セヨ
 花月ヨリ大和ハ六百噸損壞ヨリ大和各百噸
 損壞ハハ横中補給ノコトニ改ム 17各艦
 ハ滿載スル

朝霜霞横中補給終ツテ大和ニ初霜ハ矢矧
 二横中補給スレ補給量霞滿載矢矧